

# よんでネット\* 春号

発行□茅ヶ崎市立図書館／協力□茅ヶ崎図書館子どもの本の会

## 「ぬすまれた宝物」<sup>たからもの</sup> ウィリアム・スタイク 金子メロン 訳



評論社〔933入〕

ガ4ヨウのガーウェインは、王さまの宝物殿の見張り役。  
 カギ<sup>たからもの</sup>をもっているのは、王さまとガーウェインだけ。  
 ところがある日、宝物がだれかにぬすまれた。  
 カギをもっていたガーウェインは、裁判で犯人にされて  
 しまった。「ちがう！ぼくはどろぼうなんかじゃない。」  
 ところが、本当のどろぼうは…この裁判を見ていたのです。

## 47都道府県の 給食が大集合

## 「日本全国 給食図鑑 東日本編」

北海道の「イクラ丼」<sup>えひめ</sup> 愛媛県の「オレンジピラフ」  
<sup>きょうじ</sup> 郷土料理や、その土地でしかとれない食材を  
 つかった給食のメニューは、みんなおいしそう！  
 神奈川県「けんちん汁」、<sup>かまくら</sup> 鎌倉のお寺で生まれた  
 料理なんだって。地域<sup>ちいき</sup>によって、給食でわかわれている  
 お米の種類<sup>しゅるい</sup>がちがう、って知ってた？ おまけのページには  
 世界の給食ものもあるよ。



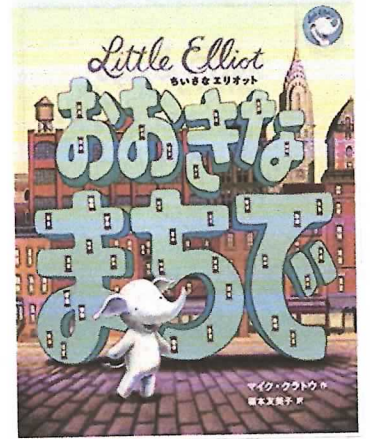
( 西日本編 もあります )

フレーベル館〔377〕



# 「ちいさなエリOTT おおきなまちで」

マイク・クラトウ 作  
ふくもと 福本 友美子 訳



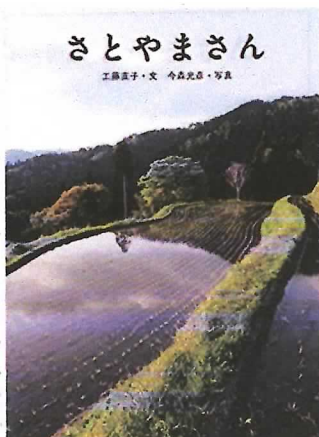
マイクロマガジン社 <sup>しゃ</sup> [E・絵本のコーナー]

エリOTTは みずたまもようの ちいさなぞう  
です。おおきな まちに すんでいます。とても  
ちいさいので ふみつぶされないように きをつけ  
なくてはなりません。だいすきな カップケーキを  
かいにいても だれも きづいてくれません。  
エリOTTが とぼとぼ かえってくると もっと  
ちいさなねずみが たべものに てがとどかなくて  
こまっていた。そこで…。

## 「さとやまさん」

くじょう 直子・文  
いまもり 光彦・写真

みみ 耳をすますと…さとやまの <sup>きぎ</sup>木々、<sup>そら</sup>空、  
<sup>いきもの</sup>生きものたちの <sup>こゑ</sup>声が きこえてくる  
みたい。ひかり 光はキラキラ、きもちいい風が  
ふいてくる。ほん 本をひらいて さとやまへ  
あそびにいこう。これはのはらの <sup>いきもの</sup>生き  
ものの <sup>うた</sup>詩をあつめた『のはらうた』を  
つくった <sup>くじょう 直子</sup>工藤直子さんと、<sup>こんちゆう ほん</sup>昆虫の本を  
たくさん出している <sup>いまもり 光彦</sup>今森光彦さんが  
いっしょにつくった <sup>ほん</sup>本です。



アリス館 <sup>かん</sup> [E・絵本のコーナー]

## 「ふたごのカウボーイ」

フローレンス・スロボドキン=文  
ルイス・スロボドキン=絵 <sup>こみや ゆう</sup>小宮由=訳

げんき 元気なふたごのネッドとドニーは、  
にわで、カウボーイごっこをするのが  
だい 大好き。「きょうは、ぼくは、カウボー  
イのステーキになる。ネッドは？」  
「じゃあ、ぼくは、カウボーイのジムだ」  
「よし、ジム。いまから、おたずねもの  
や、どうぶつを見つけにいこう！」  
ふたりは、てをつないでしんごうをわたり、  
<sup>しょうとんかい</sup>商店街をぬけ、とおりにでますが…。



ぎょうんしゃ 瑞雲舎 [933 ス]